

2017年
9月18日[月・祝]

13:00開場／14:00開会／17:30閉会予定

会場 **松下IMPホール**
(大阪市・中央区)

基調講演

「古代神まつりのすがた
—祭祀研究最前線から—」 笹生 衛

映像上映

「神々の国出雲 古代祭祀の源流」

報 告

- ①「古代出雲の百八十神と神社」 松尾 充晶
- ②「神話から読み解く古代出雲」 森田 喜久男

パネルディスカッション

「出雲から探る、神まつりと国の成り立ち」

〈司 会〉今井邦彦

〈パネラー〉笹生衛・森田喜久男・松尾依里佳・松尾充晶

出雲国風土記シンポジウム

Izumo Country
Regional Chronicle
Symposium

古代
祭祀

と

出雲

世界

古墳時代から奈良時代にかけて、列島各地で神社が整備されていく。
その過程で、出雲は特別な地域として重要視され輝きを放った。
古代祭祀にみる、出雲世界の特質とは何だったのだろうか。

第4回古代歴史文化賞
優秀作品賞受賞者



笹生 衛
國學院大學神道文化学部
教授



森田 喜久男
淑徳大学人文学部
教授



今井 邦彦
朝日新聞大阪本社
編集委員



松尾 依里佳
ヴァイオリニスト



松尾 充晶
島根県古代文化センター
専門研究員

入場
無料
事前応募制

定員 800名

主催：島根県・島根県教育委員会

表面使用画像：出雲大社社殿のシルエット／熊野大社元宮とされる天狗山／

※記載いただいた個人情報は出雲国風土記シンポジウム参加応募事務局で取り扱います。ご本人の同意なく、本件以外の目的で利用することはありません。また個人情報を事前の告知なく他の業者・機関等に提供することはありません。 ※ご参加にあたってサポートを希望される方は、事務局までご連絡ください。